

令和2年7月31日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学 医学・病院管理部事務課
課長 浅野 郁一 電話：052-858-7104
(名古屋市政記者クラブと同時発表)

名古屋市立大学病院職員における新型コロナウイルス感染症患者の発生について

令和2年7月30日(木)に愛知県衛生研究所が実施した遺伝子検査において、名古屋市立大学病院に勤務する看護師1名が新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。

これに伴い、下記のとおり診療を一部制限させていただきますので、ご報告いたします。

記

1 患者

(1) 概要

- ・ 20歳代、女性、看護師(市内在住、日本国籍)
- ・ 主な症状：咽頭痛、嗅覚・味覚の低下
- ※ 新型コロナウイルス感染症患者を担当していない職員で、感染経路は不明です。

(2) 行動・症状等

- 7月25日(土)・26日(日) 休暇
- 7月27日(月) 病棟勤務後、咽頭痛を自覚
- 7月28日(火) より出勤停止
- 7月30日(木) 遺伝子検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明

2 関係者の自宅待機等

(1) 自宅待機

- ・ 対象職員 同じ病棟に勤務する看護師のうち4名
- ・ 待機期間 7月31日(金)～当面の間(最長2週間)

(2) 関係者への遺伝子検査

受け持ち患者4名および関係職員全員に対する遺伝子検査を実施します。なお、受け持ち患者については、全員陰性と判明しました。

3 診療の一部制限

(1) 制限する内容

- 当該職員が勤務する病棟の新規入院受け入れ停止
- ※ 外来の診察及び救急の受け入れは、通常通り継続いたします。

(2) 制限期間

- 7月31日(金)～当面の間(最長2週間)